# 松波　NST news

2016.11
第105号

## よく見る末梢輸液のこれなあに？

| 末梢静脈栄養の例① | |
|---|---|
| ツインパル 1,000 mL | 1 Bag |
| グルアセト35 500 mL | 1 V |
| リメファー3B | 1 A |
| 点滴時間 | 24時間 |

| | |
|---|---|
| ブドウ糖 | 125 g (ツインパル:75g + グルアセト35:50g) |
| アミノ酸 | 30 g |
| 糖濃度 | 8.3 % |
| 総カロリー | 620 kcal |
| 水分量 | 1,510 mL |

**Q:よく見るこの処方はエネルギーとしてはどれくらい入っているの？**
A:この処方だとエネルギーとしては620 kcal、**コンビニで売っているおにぎり約3個分**です。
輸液のみなら、食事を毎食おにぎり1個しか食べていないことになります。

**Q：そもそも1日の必要エネルギーはどれくらいなの?**
A:簡単な目安として**体重(kg)×30 kcal**で一日に必要なエネルギーを求めることができます。
50 kgの体重の人だと、1,500 kcalが投与量が目安となります。

**Q:それなら、エネルギーになるブドウ糖をたくさん入れればいいのでは？**
A:そうすると、**静脈炎をおこしやすくなります。**ブドウ糖は濃度として**10～12.5%**を超えると
静脈炎のリスクが高くなります。低栄養や極度の痩せ等が理由で血管が細いと、この濃度以下でも
静脈炎を起こすこともあるので注意が必要です。

| 末梢静脈栄養の例② | |
|---|---|
| ツインパル1,000 mL | 1 Bag |
| グルアセト35 500 mL | 2 V |
| 50 % ブドウ糖液 200mL | 0.5 V |
| リメファー3B | 1 A |
| 点滴時間 | 24時間 |

| | |
|---|---|
| ブドウ糖 | 225 g ツインパル:75g +グルアセト35:100 g +50%ブドウ糖液:50 g) |
| アミノ酸 | 30 g |
| 糖濃度 | 12.1 % |
| 総カロリー | 1,020 kcal |
| 水分量 | 2,110 mL |

**Q:末梢静脈栄養では、高カロリーの栄養を投与できないの？**
A:例②の処方もよく見かけますが、糖濃度が約12%になるため、これ以上ブドウ糖を追加できません。
そこで**脂肪乳剤(当院採用:20%イントラリポス(約200kcal/100ml))を追加**することにより、
エネルギーを増やすことが出来ます。脂肪乳剤を投与することで**体内で生成出来ない必須脂肪酸を補う**こ
とができ、**側管投与**により、浸透圧を下げて**静脈炎のリスクを下げる**ことも出来ます。
食事と同様に糖質やたんぱく質（アミノ酸）、**脂質も加えてバランスよくエネルギーを補いたい**ですね。

**Q：リメファー3Bはメイン点滴にいつも入っているけど、必要？**
A:静脈栄養時は内服薬でビタミンB1を補っていない場合を除き、**必須**です。**ビタミンB1投与不足は
乳酸アシドーシスやウェルニッケ脳症の原因**となるため、**必ずビタミンB1を1日3mg以上**投与するように
静脈経腸栄養ガイドライン第3版にも記載されています。

薬剤部　木原　健介

## お知らせ　第6回・第7回 院内NST研修会

17:30～18:30
南館MGHホール

**第6回 11月9日(水)／第7回 12月14日(水)**

**どの職種でも参加可能です。栄養に興味のある方ならどなたでもご参加下さい！！**